

No.2564

大日岳・川上（かおれ）岳

平成 29 年 6 月 10 日(土)～11 日(日)

参加者：岡本(L)、鳴原、真鍋、右田(記)

6月10日朝7時に新大阪を鳴原車で出発。途中、渋滞もなく9時30分頃ダイナランドスキー場の駐車場に到着。10台ほどの車が駐車している。準備を整え、10時15分に大日ヶ岳の登山開始。予報では12時以降は小雨とのことだが、今は良く晴れている。この分だと雨に会わずに済むかと期待しながら、スキー場を登る。途中、ワラビの群生があり、帰りに取ることにする。スキー場を抜けると今度は根曲がり竹が現れる。こちらにも帰りに採取することにする。そうこうして登っていくと早くも雨がぽつぽつと降り出してきた。根曲がり竹を探しながら歩いていると、登山道脇にサンヨウカの白い花が咲いている。この花は雨に濡れると透明になるらしいがまだ実物を見たことがない。この程度の雨では透明にならないのだろう。近くにはレンゲツツジ?も咲いている。やがて勾配が緩くなり尾根伝いに頂上に向かう。12時大日ヶ岳登頂。風があり、肌寒い。小学生のグループが寒さに震えている。展望もないので、30分程度で軽い昼食を取り、早々に下山。天気が思わしくなくても楽しむのがカクテル。帰りは、まずは根曲がり竹の収穫。手に持ちきれなくなったらザックに詰めながら結局、自分の分だけでも50本はあるだろうか。スキー場に出たら今度はワラビを収穫。少し細いが取り放題。二掴みほどで終了。



14時30分頃駐車場着。車で、南飛騨小坂道の駅に向かう。スーパーで夕食を買い出しし、道の駅に戻るが予想外のハプニングでテントを張れそうにないので、途中の東屋に幕営することにする。トイレはないが、屋根付きで快適に過ごせた。

6月11日4時30分起床。うどんの朝食を済ませ、6時に登山口に向け出発。オフロードの林道を5.5km進むと、川上岳登山口の駐車場に到着。5台ほど先客あり。6時45分登山開始。丸太の橋を渡るといきなりの急登。昨日のダメージが少し足が重い。1時間20分ほど登ったところで勾配が緩くなり、御岳が望める展望台に出た。ここから、しばらくは新緑が美しい樹林帯を歩く。少し下り、沢を横切ると川上岳への登り返しとなる。見晴らしのよい尾根の道を歩く。9時10分登頂。頂上からは360度の展望で、白山、御岳、乗鞍、穂高連峰、笠ヶ岳、黒部五郎岳、剣岳とどれも美しく輝いている。先客1名が下山したので、頂上は我々が独占。軽い昼食を取ると、昼寝をしたい衝動に駆られる。ほんとうに気持ちのよい頂上だ。40分程休憩し名残惜しいが下山する。帰りはひたすら下り、12時に駐車場に到着。近くの温泉で汗を流し、郡上八幡から高速に乗り、帰阪。

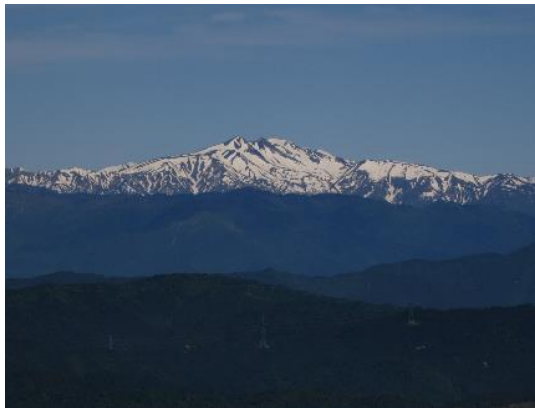


黒部五郎

笠ヶ岳

穂高連山

乗鞍岳



白 山



川上岳頂上



初日は、生憎の天気だったが、山菜の収穫で十分に楽しんだ。二日目は、好天に恵まれ、空気も澄んでいて絶景が楽しめました。岡本リーダー企画ありがとうございました。鳴原さん往復の運転お疲れ様でした。

左は川上岳最後の尾根道